

河北中学校学習指導の概要

河北中の目指す学習者の姿

主体的に学習する生徒

【学校教育目標】

自主性に富み、心身ともに健康で、礼儀正しく情操豊かな生徒の育成

【目指す生徒像】

〈自主〉主体的に学習する生徒
〈健康〉健康でたくましく活動する生徒
〈礼儀〉礼儀正しく心豊かな生徒

河北中学校学習指導の特色

- ①学びのスタイルを身に付けさせる（自分に必要な学習を選択し、継続的に取り組む環境づくり）
 - ・定期テストを廃止し、範囲の狭い授業中の「小テスト」や、単元終了時の「単元テスト」による小ステップの日常的な学習力を身に付けさせる。
 - ・家庭学習課題として、自分で選択できる課題や次の授業につながる課題を示す。
 - ・単元テストの再チャレンジを可とすることにより、間違いを分析し次に生かそうと粘り強く取り組む態度を身に付けさせる。
 - ・年間5～7回の実力テストや調査を生かし、計画的・主体的な学習方法を身に付けさせる。
- ②単元評価による評価（単元ごとに観点別評価・評定を行う。それを総括し通信表成績を作成する）
 - ・全教科で「単元成績表」を作成し、できる限り単元ごとに生徒に示し、必要な生徒には教科担任から助言を行う。
 - ・年間2回の三者面談で保護者にも「単元成績表」を示し、学校と家庭が連携して学習環境を整える。

今年度の重点指導

令和5年度「確かな学力」育みプロジェクトのねらい

自己調整を図りながら主体的に学習に取り組む生徒を育成する

- ・振り返りを生かして計画的に学習に取り組む生徒
- ・根拠を持って自分の考えを伝えることができる生徒

【安心して学習できる環境づくり】
マルチレベルアプローチ

協同学習 PBIS ピアサポート
SEL アセス

【目指す生徒像に迫るスローガン】
全力でピアサポート
～自分を磨き、共に向上～

【具体の対策】

【生徒】家庭学習習慣定着と学習調整力の向上

- ・実力テスト前などに計画的な家庭学習のやり方指導を行い、生徒それぞれが実践する環境を整える。その一環として、「マイ勉」（自分に合った毎日の家庭学習）を行い教師が支援する中で、よりよい取組の紹介「マイ勉コンクール」を行う。
- ・年間2回の三者面談において三者で学習を振り返るため、次のように進める。
 - ①生徒が単元成績表を振り返り、今後の学習目標や計画を立てる
 - ②二者面談で生徒・担任でブラッシュアップする
 - ③三者面談で生徒から目標・計画を発表し、保護者にも家庭学習を確認してもらう

【教師】校内研究を基にした授業力向上

- 【研究主題】主体的に学び、互いに考えを深める生徒の育成
～「考えが深まる」を実感できる効果的な協同学習の実践を通して～
- ・年間計画に基づき、研究授業を主として研究を行う。
- ・各教科で、個別最適な学び（協同学習×UDL）や主体的・対話的で深い学びを実現できるよう工夫した授業を実践し、河北スタイルを確立する。
- ・全国学力学習状況調査や石巻市標準学力調査、実力テスト、生徒アンケートの結果をもとに、本校生徒の学習課題を分析し、対策を行う。

【学校】「学力向上プラン」による計画的な学力向上施策

- 【1学期】家庭学習支援、単元評価のフィードバックと助言、テスト分析、三者面談準備
- 【2学期】家庭学習と連携した授業や探究的な授業の実践、学習上の課題対策、三者面談準備
- 【3学期】年間の学習の復習、テスト分析